



# ぼうさいあいち

発行日 2012. 9. 7  
発行 日本防災士会愛知県支部

## 防 災 士 へ の 思 い

防災士資格を眠らせないで、自信を持って地域活動に活用してください。

全国郵便局長会では、地域に根ざし貢献する一助にと平成16年度、防災士資格取得策を展開した。

この施策は、取得者が1万人を超えたことで、一応の成果を得たとピリオドが打たれた。

当時、どのように、この資格を生かしていくのか戸惑いを覚えていたが、全国に支部結成の報が届く中、相談役安江直樹氏（前局長会専務理事）と共に愛知県支部発足準備に関わり、平成18年4月22日に設立総会を開催し、今日に至っている。

全国では、職域団体として郵便局長だけで結成される事例もあったが、愛知県支部は民間の方々と手を携え結成するとの強い思いがあった。当然ではあるが、自らの意志で取得された方々と取得を命じられた者とは取り組む姿勢に大きな開きがある。

しかし、折角取得した資格、自ら進んでスキルアップして欲しい。幸い支部には素晴らしいキャリアをお持ちの方が大勢おみえになる。開催されるスキルアップ研修会には、積極的に参加し学びとろう！

退職後に地元の災害ボランティアの一員となって、特にその意を強くしている。



愛知県支部理事・代表代行  
(元東海地方郵便局長会副会長)

濱田 勇



ボランティア支援センター  
ボランティアが集合している様子



ボランティア活動  
津波で流された家の瓦礫の撤去作業

## 平成24年度 日本防災士会 愛知県支部 通常総会

- 開催日時 平成24年6月23日（土） 午後1時30分
- 開催場所 日本防災士会愛知県支部（東特会館4階 会議室）

### ◎平成24年度事業計画

1. 防災の啓発する仲間づくり  
－東海地方連絡協議会の連携強化－
2. ブロック組織の充実
3. 地域での防災啓発活動への参加  
－地域でのミニ集会による啓発活動への参加－
4. 会員のスキル向上と地域交流の推進
5. 広報活動の充実

### ◎ 特別講演

演題 「震災取材を通じ防災士に期待するもの」

マンション住人として住人の防災に対する関心が低い、個人情報が取れないなど、身近に感じる問題点を挙げ、テレビを通じて繰り返し防災に対する啓蒙意識を訴えていくほか、阪神淡路大震災と東日本大震災の生々しい現地取材を通じての体験談。

講師 庄野 俊哉 氏

東海テレビ放送株式会社 編成局アナウンス部 担当部長



庄野アナも防災士の一員（前列右から3人目）

◎ 平成24年度愛知県支部役員

| 役職名              | 委員長         | 副委員長                               |
|------------------|-------------|------------------------------------|
| 理事・代表            | 保坂 松男       |                                    |
| 理事・代表代行          | 濱田 堯、手塚 哲郎  |                                    |
| 理事・副代表<br>(組織担当) | 倉知 彰治       | 鳥山 一三、石垣 辰夫(新任)                    |
| 理事・副代表<br>(研修担当) | 西川 賢次       | 矢野 和宏、稻熊 裕之<br>小林 春代(新任)、原 美佐子(新任) |
| 理事・副代表<br>(広報担当) | 原田 友子       | 阿部 健二、櫻井 衛<br>雪田 克彦(新任)            |
| 理事・事務局長          | 加藤 芳隆       | 井上隆一朗(新任)                          |
| 理事・会計            | 布目 活男       |                                    |
| 会計監査             | 森 千代子、伊藤 知恵 |                                    |
| 相談役              | 安江 直樹       |                                    |
| 支部事務局(総括)        | 土井 睿        |                                    |

理事会： 理事及び相談役をもって構成

役員会： 理事、会計監査及び副委員長(拡大役員会)をもって構成

幹事会： 各ブロック代表と役員会メンバーをもって構成

日本防災士会富山県支部への学校防災資料の提供について

富山県支部より日本防災士会事務局へ学校防災の啓発資料として「新聞紙による防災グッズ」と「稻村の火」の紙芝居の教材を紹介して欲しいと依頼があり、特に新聞紙の件については、会報「ぼうさいあいち 7号」に森さん(会計監査)の記事が掲載されていることから、事務局がその会報を見て愛知県支部へ依頼していました。

また、「稻村の火」につきましては、ホームページからCDへのコピーを櫻井さん(広報副委員長)へお願いし、併せて愛知県の防災に関するリーフレットを同封して7月10日に担当者あてお送りいたしました。

その後、富山県支部の担当者であります明地様よりお礼の言葉を頂きました。

資料の収集に際し、森さんはじめ櫻井さんのご協力に対しお礼を申し上げます。

## ○ 知事表敬訪問記 ○

平成24年度日本防災士会愛知県支部総会は役員の改選期にあたり、所定の手続きを経て、新役員が選出されました。そして恒例に従い、7月23日（月）愛知県知事はじめ県防災局長への表敬訪問を実施し、一連の進行を副代表の倉知彰治組織委員長が担当しました。

特に今年度の表敬訪問は先頃、日本防災士会会員になられた県会議員6名と共に表敬訪問し、保坂松男代表からは、本部並びに支部の現状報告、更には、今後の支部の進め方についての所信表明を行いました。

引き続き、木藤俊郎先生には諸先生を代表し、日本防災士会会員となっての挨拶と心構えをコメントしていただきました。

大村秀章知事は、各役員が発言した内容を斟酌した形で挨拶され、日本防災士に寄せる激励と勇気をしっかりといただきました。

小林壮行防災局長には役員各位の質問に答弁され、改めて近いうちにお伺いすることを念じて、30分間の表敬の最後に参加者全員で集合写真（下の写真）を撮りました。

（その後、一緒に表敬訪問しました6名の諸先生全員が、愛知県支部会員に入会されました。）





# 防災士スキルアップ研修会

日本防災士会愛知県支部

災害はいつ起こるかわかりません。いざという時に備えて、日頃から各種の知識・技術を自己研鑽し、実践して身につけておくことは防災士として、とても重要なことです。

今年は、災害時の食について、応用編も含めて企画しました。

多くの方の参加をお待ちしています。

1. 開催日時 平成24年11月10日(土)10:00~15:30  
「参加費 無料 (軽食付)」
2. 会 場 日本防災士会愛知県支部  
〒453-0013 名古屋市中村区亀島1-11-14 東特会館会議室  
TEL. 052-453-1881 Fax. 052-453-1890  
※ 駐車場はありません。公共交通機関を利用して下さい。
3. 研修日程  
午前 防災パッククッキングの解説・作り方  
午後 救急法の実践(実技)
  - ・ 命を守る止血法
  - 止血点、止血法、止血帯のかけ方等
  - ・ 吐嚥のときの応急手当
  - 身近なもので応用包帯の仕方等
4. その他  
当日、「防災パッククッキング」の本を販売いたしますので、必要な方はご購入ください。  
「1冊 1,890円 税込」
5. 参加申込 下記により、10月26日までに郵送又はFAXで申し込んでください。  
FAX 052-453-1890

切 り 取 り

## 「スキルアップ研修会」参加申込書

年 月 日

|     |  |
|-----|--|
| 氏 名 |  |
|-----|--|

|       |  |
|-------|--|
| 防災士番号 |  |
|-------|--|

|     |            |
|-----|------------|
| 住 所 | 〒<br>_____ |
|-----|------------|

|      |  |
|------|--|
| 電話番号 |  |
|------|--|